

2023年1月13日

ゴールベースアプローチ型ファンドラップサービスの取扱いについて

株式会社広島銀行(頭取 清宗 一男)では、ゴールベースアプローチ型ファンドラップサービスの取扱いを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

人生100年時代の到来に伴い資産寿命を延ばす必要性が高まるなか、「資産所得倍増計画プラン」により「貯蓄から資産形成」の流れが加速すると予想され、今後は自助努力による資産形成がより一層重要になりつつあります。

そのような中、ゴールベースアプローチ型ファンドラップサービスによってお客さま一人ひとりに最適な「将来の目標(ゴール)を起点とした専用の資産運用プラン」をご案内し、ゴール達成に向け継続的なフォローアップを行うことで、お客さまに寄り添って中長期的な資産形成をサポートします。

2. サービス内容

- (1) 資産運用プランの設計からフォローアップまで行える専用ツールを利用することで、ゴールベースアプローチに基づく資産運用を提案します。
- (2) 当行行員がアドバイザーとして、お客さまに対して「ゴールベースアプローチに基づくライフプランアドバイス」並びに「継続的なフォローアップ」を行います。
- (3) 一般的なファンドラップでは1人1コースの運用に限られる場合がありますが、当行が取り扱うファンドラップサービスではライフプランに応じた複数の運用目標(ゴール)を設定することができ、1人最大10コースの運用を分けて行うことが可能です。

～ゴールベースアプローチとは～

お客さまが将来達成したい人生の目標(ゴール)を共有し、目標達成の実行プラン策定からサービス提供、継続的なフォローまで中長期的に伴走支援していく提案手法です。

投資意向
の確認運用目標
の設定運用コース
の提案定期的な
運用報告運用コース、
金額の見直し

～ファンドラップサービスとは～

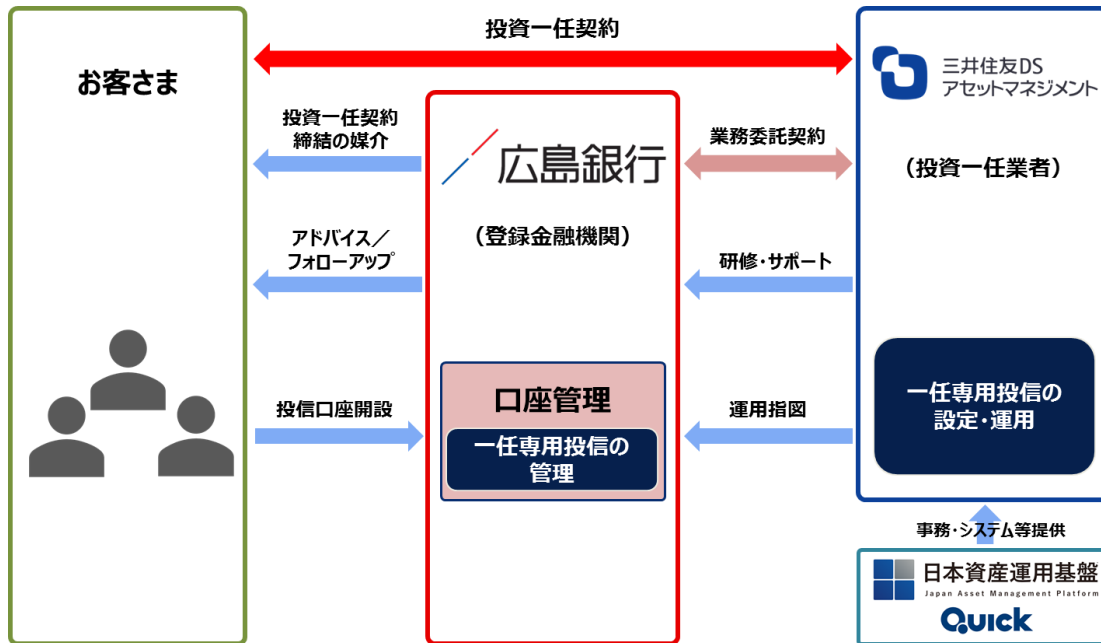
お客さまの資産運用の目的やリスク許容度に合わせて、投資信託を組み合わせたポートフォリオをご提案し、運用・管理を行う包括的な投資一任運用サービスです。

当行のファンドラップサービスでは三井住友DSアセットマネジメント株式会社と業務提携のうえ提供します。

お客さまには三井住友DSアセットマネジメント株式会社と投資一任契約を締結いただくことになります。

(当行は投資一任契約締結の媒介を行います。)

3. サービススキーム図



※サービス運営に係る事務・システムは、ゴールベースアプローチ型の資産運用アドバイスサービスに深い知見・経験を有する株式会社日本資産運用基盤グループおよび株式会社 QUICK が提供。

4. 取扱開始時期

2023年5月頃（予定）

※サービスの詳細等につきましては、内容が確定次第改めてお知らせいたします。

以上

本件に関する問い合わせ先
株式会社広島銀行 個人企画部
TEL (082) 247-5151 (代表)